

バングラデシュ人民共和国 People's Republic of Bangladesh

作成日：2013年12月10日

3. 廃棄物関連政策

出典 Waste Concern, “SAARC Country Paper_Bangladesh.pdf - Waste Concern”

http://www.wasteconcern.org/Publication/SAARC%20Country%20Paper_Bangladesh.pdf

UNCRD, “Country Analysis Paper (Draft) < Bangladesh > Bangladesh Country Report Part one: by MoEF-Bangladesh”

http://www.wasteconcern.org/Publication/SAARC%20Country%20Paper_Bangladesh.pdf

3.1 固形廃棄物

バングラデシュでは固形廃棄物処理に特化した法令や設備が整備されていないため、環境・森林省は急ピッチで法令作成に向けて取り組んでいる。

■ 現存の法令で、固形廃棄物処理に関連した条例など

- ・ 環境保護条例 / Environment Conservation Act 1995 年
- ・ 環境保護規則 / Environment Conservation Rules 1997 年
- ・ 国家環境管理行動プラン(NEMAP) / National Environment management Action Plan 1995 年～2005 年
- ・ 都市管理政策論 / Urban Management Policy Statement 1998 年
- ・ 水供給および衛生管理に関する国家政策 / National Policy for Water Supply and Sanitation 1998 年
- ・ 国家クリーン開発メカニズム計画 / National Clean Development Mechanism (CDM) Strategy 2004 年

出典 Waste Concern, “SAARC Country Paper_Bangladesh.pdf - Waste Concern”

http://www.wasteconcern.org/Publication/SAARC%20Country%20Paper_Bangladesh.pdf

■ 固形廃棄物管理に関する課題

バングラデシュでは、財源や施設の不足、技術導入を正しく実行できない、固形廃棄物管理に対する市民の意識が十分ではないなど、固形廃棄物管理に関する問題が山積みとなっており、現時点では満足した廃棄物処理管理を行えていない。

国連人口基金(UNFPA)の報告で、首都ダッカは世界で最も廃棄物汚染の影響を受けている都市としてあげられた。公共の処理能力不足のため、道路には回収されずにそのままにされた固形廃棄物が大量に残されており、市民への環境面、健康面での悪影響が問題視されている。また、医療廃棄物の管理不備も懸念されている。医療廃棄物のほとんどは正しく処理されずに一般家庭の廃棄物と混同され、腐敗した廃棄物は肝炎、HIV、赤痢、下痢、マラリア、疥癬や変性疾患を伝染させる恐れがある。さらに、廃棄場で発生する有害な液体は地下水汚染を引き起こす。

バングラデシュ政府は NGO や先進国の協力のもとに固形廃棄物管理に関する課題に早急に対処することが必要とされている。

■ バングラデシュでの固形廃棄物管理・リサイクルの現状

バングラデシュ都市部は毎日約 16,380 トンの固形廃棄物を排出しており、現在、固形廃棄物は主に 3 つのシステムにより処理されている。これら 3 つのシステムが協力し合い、固形廃棄物管理システムを効果的に国内に広めることが目標とされる。

1. 公式型

市町村、提携先で固形廃棄物処理が実行可能な際のシステム。地域の公共機関により、固形廃棄物の収集運搬が行われる。

2. 地域主導型

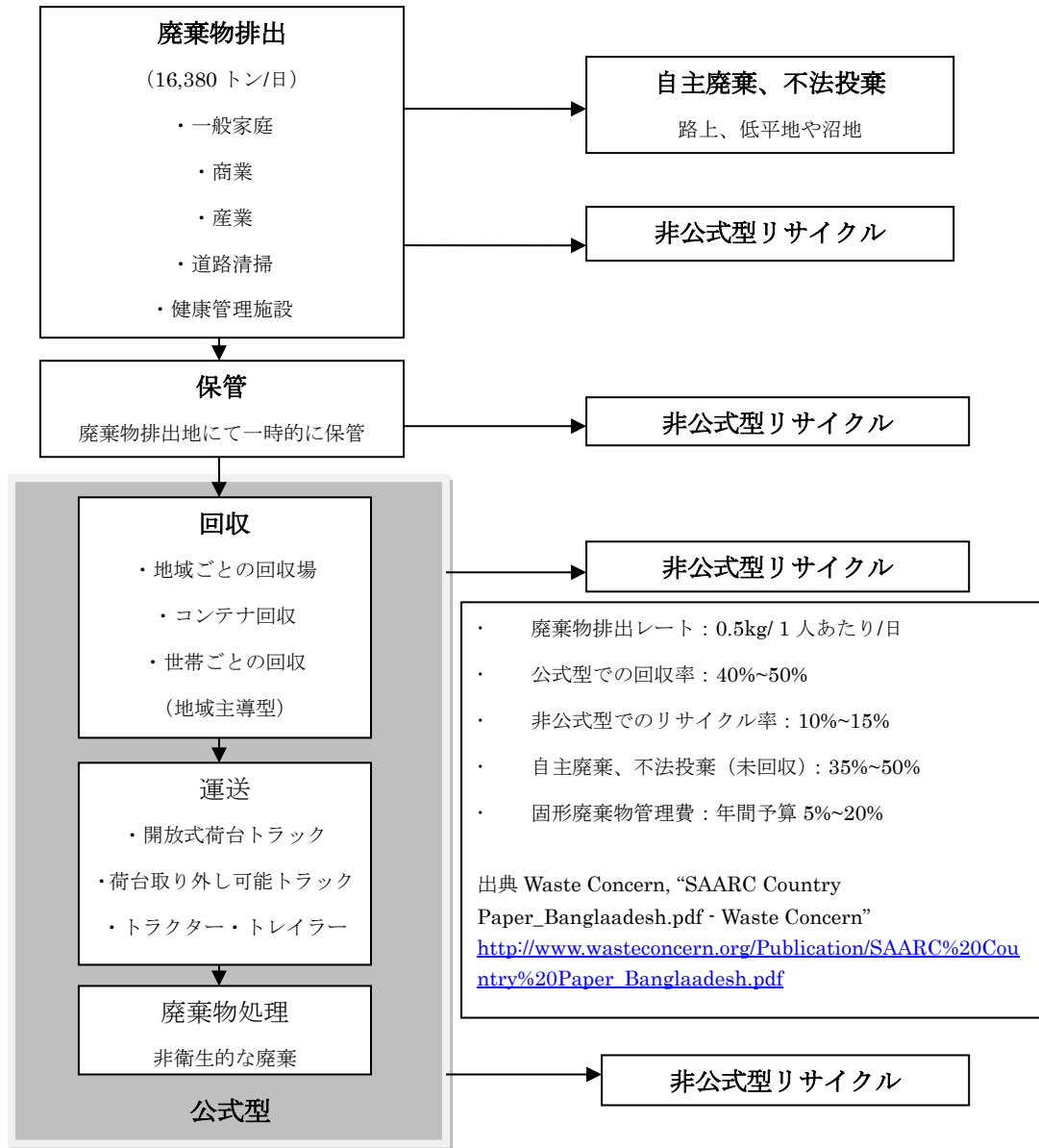
十分な固形廃棄物管理サービスが存在しないため、CBOやNGOが主体となり世帯ごとの廃棄物回収を行っている。

3. 非公式型

正式に雇用されていない多数の人々(waste pickerなど)がバングラデシュの固形廃棄物管理、リサイクルシステムの一部となり機能している。

現状では、第3のシステムである非公式型に属する組織化されていないセクターや、低所得の人々が主に固形廃棄物の回収、リサイクルを行っている。この自主的な活動のおかげで約15%、476トン以上の無機廃棄物の削減を達成している。しかし、きちんと組織化された先進国のリサイクルとは異なり、職を持たない男性、女性、子供が健康や安全に被害を及ぼす可能性の高い劣悪な環境で、ガラス破片や缶、段ボールなどを一般家庭廃棄物の中から拾い集め生活の足しにしている。

バングラデシュにおける現在の固形廃棄物管理プロセス



■ 固形廃棄物リサイクル・分別 近年の取り組み

廃棄物管理に関する国家3R 計画(National 3R-Reduce, Reuse and Recycling)strategy for waste management

目的

国連地域開発センター(UNCRD)、日本政府環境省の援助を受け、2010年にバングラデシュ初となる廃棄物管理に関する国家3R 計画を採用した。計画の目標は、2015年をめどに廃棄物の削減、再利用、リサイクルを行う。

戦略、課題

- ・ 廃棄物を資源としてとらえ、種類ごとの分別を唱道
- ・ クリーン開発メカニズムを利用し、先進国からの廃棄物削減技術導入の推奨
- ・ プライベートセクターへの投資の促進
- ・ クリーナー・プロダクション、環境マネジメントシステムや「汚染者負担」原則の普及
- ・ すでに多種類にわたる資源のリサイクルに携わっている非公式セクターへの援助提供

3R計画を成功させるために必要とされる対応

- ・ 一般市民への意識向上
- ・ 適した技術の導入
- ・ 環境部門での事務局設置
- ・ パブリック・プライベートパートナーシップを通じてすべての計画関係グループの参加要請
- ・ クリーン開発メカニズムへの財源支援要請
- ・ 廃棄物の種類別分別、有害廃棄物への特別対処

出典 UNCRD, “Country Analysis Paper (Draft) < Bangladesh > Bangladesh Country Report Part one; by MoEF-Bangladesh”

http://www.wasteconcern.org/Publication/SAARC%20Country%20Paper_Bangladesh.pdf

3.2 排水

■ 水質管理に関する法令

法令名	内容
安全な水供給および衛生に関する国家政策 / National Policies for Safe Water Supply and Sanitation 1998年 (地方自治、地方開発・地方組合省 地方自治部門)	<ul style="list-style-type: none"> ① 農村地域での官井戸の使用頻度を低め、より安全な飲料水を提供 ② 農村地域の各家庭にトイレ設備を管理し、公衆衛生基準を向上 ③ 農村地域での安全な飲料水の提供の確立 ④ 汲み取り式～水洗トイレの選択肢の中から適切な設備を選び、農村地域でのトイレ設備を完備
国家治水政策 / National Water Policy 1999年 (水資源省)	<ul style="list-style-type: none"> ① 地表・地下水に関連した問題提示 ② 社会的地位の低い貧困層や女性、子どもを含む社会全体への水供給 ③ 水権利、水の価格設定を含む法的措置や経済措置を行い公的・私的配水施設の発展スピードの向上 ④ 制度改革を行い女性が水資源管理において活躍できる場の提供 ⑤ 法や制度の発展を行い、分権化、整った環境管理、水開発や管理を行うプライベートセクターへの投資 ⑥ 経済、ジェンダー、社会、環境への気配りを兼ね備えた水管理を自力で行えるよう、地域参加させ知識や能力を高める
国家水管理計画 / National Water Management Plan 2004年 (水資源省・水資源計画組合)	1999年に発行された国家治水政策をより確実に達成させるための追加実行計画
国家下水計画 / National Sanitation Strategy 2005年 (地方自治、地方開発・地方組合省 地方自治部門)	2000年に国連で発表されたミレニアム開発目標達成のために、政府が作成。2010年を目標に100%サニテーション(下水道施設)を目指す計画。
国家砒素軽減政策 / National Policy for Arsenic Mitigation 2004年 (公衆衛生技術部 [DPHE])	砒素緩和策、国民意識啓発、砒素汚染のない代替水の開発、砒素患者への対応、能力開発などを盛り込んだ砒素で汚染された水から国民を守るための政策。

出典: Ministry of Water Resource, Government of People's Republic of Bangladesh, "National Water Policy" [http://www.mowr.gov.bd/images/pdf/National%20Water%20Policy%20\(English\).pdf](http://www.mowr.gov.bd/images/pdf/National%20Water%20Policy%20(English).pdf)
 Department of Public Health Engineering, Government of People's Republic of Bangladesh, "National Policy For Arsenic Mitigation 2004" <http://www.dphe.gov.bd/pdf/National-Policy-for-Arsenic-Mitigation-2004.pdf>
 Local Government Division, Ministry of Local Government, Rural Development and cooperatives, People's Republic of Bangladesh http://www.dphe.gov.bd/pdf/MR11_SanitationStrategy.pdf
 Water Resource Planning Organization, Ministry of Water Resources, Government of the People's Republic of Bangladesh, "National Water Management Plan Development Strategy" <http://www.warpo.gov.bd/pdf/DS.pdf>

バングラデシュ人民共和国 People's Republic of Bangladesh

作成日：2013年12月10日

■ 水質管理に関連する省庁

省庁名	責務
水源省	-政策、計画、ガイドラインなど水源管理開発に関連した規制管理、報告を担当 -灌漑、排水施設、水害危機管理、川岸の侵食保護、土地開発計画なども担当
バングラデシュ水開発局	-洪水対策、灌漑計画、農業・水産業率向上計画を担当
河川リサーチ研究所	-水に関連する幅広い学問領域の研究、実験を担当
インド・バングラデシュ 共同河川委員会	-国境を越えた水域管理に関連した問題対策を担当
地方自治、地方開発・ 地方組合省	-関連プログラムの監視、監督を担当
水資源管理計画組合	-バングラデシュにおける持続可能な水源開発プログラム関連を担当
公衆衛生工学局	-水質調査を担当

■ 水質モニタリング

1980年代より、公衆衛生工学局が国内における水質調査を行っている。水質検査体制の確立に向けては JICA、オランダ政府、DANIDA、世界銀行の支援により 12 箇所の地方ラボが設置された。他方、ソフト面の課題として、中央・地方ラボの運営管理能力・検査能力・品質管理能力の向上、ラボ間の情報伝達システム・水質データベースの構築等が課題となっている。

出典：JICA バングラデシュ事務所

<http://gwweb.jica.go.jp/km/ProjectView.nsf/VIEWALL/773FE471F48902C6492575D100356D37?OpenDocument>